

## 令和4年度 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団表彰 被表彰者事績概要（※順不同・敬称略）

### 個人の部（青少年）

名前	住所	活動及び業績
たかやま の あ 高山 野亜	明和町	平成28年から6年間、三重県スポーツ少年団リーダー会の役員としてリーダー会を牽引してきた。今年度は2度目の会長として組織をまとめ、後輩たちに助言を行ったり、新しいリーダーの育成に尽力している。これまでには、東海4県のリーダー会、全国リーダー連絡会で発表するなど業績を残してきた。ドイツとの交流事業にも参加し、自身の見聞や価値観を広げ、リーダー会活動に参加している。

### 個人の部（青少年指導者）

名前	住所	活動及び業績
なかせ まさみ 中瀬 正実	明和町	明和町青少年育成町民の会に所属し、平成17年から3年間副会長、平成21年から会長として現在も青少年の健全育成活動の主導者として活動している。 また、青少年指導者パトロール活動においても積極的に取り組み、他の指導者の規範となっている。 さらに明和町人権を守る会会長、明和町社会教育委員として幅広く活動しており、講演会の開催や会報の発行等においても中心に活動している。
たどころ としひこ 田所 敏彦	明和町	明和町青少年育成町民の会では、本部及び6地区で構成され育成活動が行われているが、その中の1地区（大淀校区育成会）において、長年、青少年の健全育成や非行防止活動に積極的に参加している。 また、本部活動での全地域パトロールなど多くの活動に貢献され現在も幅広く活躍している。
たなか のぶみつ 田中 信光	伊勢市	旧二見町において健全育成活動に従事し、平成5年4月から旧二見町青少年育成町民会議の会長職に就き、地元の祭礼、伝統行事等においてパトロールを実施するなど青少年の見守り、非行防止活動を熱心に行った。平成17年の伊勢市との合併後も役員を歴任して、現在も伊勢市青少年育成市民会議の会長として健全育成活動の中心的な存在となっている。

<p>なかむら かいち 中村 嘉一</p>	<p>度会町</p>	<p>長年にわたり、地域の子どもとその保護者の安全安心を守るために尽力し、地域にとってなくてはならない存在として活躍している。毎朝の登校時間、夕方の下校時間に必ず信号のない交差点に立って交通安全に配慮するだけでなく、子どもたちの様子まで見守りを行っている。また、その温厚篤実な人柄から子どもたちや見守られ成長した青年たち、さらに地域の大人たちからも絶大な信頼を得ている。</p>
<p>たなか ようこ 田中 洋子</p>	<p>尾鷲市</p>	<p>平成 24 年より地域の見守り隊として、坂場地区福祉委員として活動を続けている。</p> <p>また、その活動とは別に地区の不登校児童の対策として関わり始めたことがきっかけとなり、自宅近くの子どもたちを学校まで送り届けるようになった。さらに、高学年の子どもたちに対してはリーダーとしての意識づけも指導している。ピーク時は 30 名近くの子どもたちを引率する年もあったが、現在は、15～16 名程度の子どもたちを毎朝引率している。</p>
<p>あぜち みつる 疇地 充</p>	<p>紀北町</p>	<p>紀北町青少年育成協議会の前身である海山町青少年育成町民会議に平成 3 年から所属し、会長をはじめ、主要役員も歴任した。昭和 30 年代まで農村で欠かせない年中行事であった「虫おくり」を近年復活させた功労者の一人である。一子ども会行事を青少協主催として、近隣の子ども会・各 PTA などを巻き込み、一大行事とした。また、役員・委員として長きにわたり各種事業に積極的に参加し、青少年の健全育成に多大な貢献をしている。</p>